

令和元年度 手熊小学校 学力調査等の結果と今後の学力向上対策

5年生の県学力調査(国語・算数), 6年生の全国学力・学習状況調査(国語・算数・質問紙調査)と県学力調査(理科)の結果について職員で分析を行い, 今後の学力向上対策を協議いたしましたので, その概要についてお知らせいたします。

1 調査結果(県平均と比べて)と, 主な課題点への対策

(1) 5年生

【結果】国語…とても高い, 算数…とても高い

【国語の対策】主語・述語について, 計画的にドリル練習をして習熟させる。いろいろな分野の本に興味をもたせ, 読書を奨励する。

【算数の対策】学習する内容の基本事項をしっかり復習させ, 定着する時間を確保する。文章題の解答の仕方や題意の読み取りに力を入れる。

(2) 6年生

【教科の結果】国語…やや低い, 算数…低い, 理科…低い

【質問紙調査の結果】

- ・道徳性, 自己有用感等…高い。全(4)項目で 100 ポイント…「人の役に立つ人間になりたい。」「いじめはどんな理由があってもいけない。」等。
- ・学習習慣と生活習慣…とても高い。4項目中, 3項目で 100 ポイント…「授業以外に 1 時間以上の学習をしている。」「毎日朝食を摂取」等。
- ・学校や地域, 社会に関わる活動の状況等…とても高い。全(4)項目で 100 ポイント…「将来の夢や目標を持っている」「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えたことがある。」等。

【国語の対策】漢字, 難語句, 慣用句, 熟語などを繰り返し学習し, 総合的な語彙力を高める。主語と述語の関係, 修飾語や接続語, 段落構成などを確認させ, 自分の考えを整理しながら分かりやすく伝えるための書く習慣を身に付けさせる。書かせる場面を多く設定し, キーワードを入れたり, 字数制限をしたりして書く習慣を身に付けさせる。

【算数の対策】資料やグラフを読むことやかくことについての練習問題を継続し, 習熟させる。図形の性質を理解させ, 面積を求める公式等を確認させ, 練習を繰り返し行う。文章題を読み取る練習を繰り返し行う。

【理科の対策】これまでの学習内容の理解・定着が不十分であったので, 既習事項の復習や再実験, 再観察もふくめて, 6年生の理科学習を進めていく。復習内容を含む学習プリントを配付し, 家庭学習に取り組ませる。

2 今後の学校の取組

(1) 「長崎市学力向上プラン」：『チーム Nagasaki』のびるプランの実践

- ①学ぶ意欲があり, 学習の習慣を身に付けている子ども
- ②基礎的基本的な知識や技能を身に付けている子ども
- ③問題に対し, 学んだことを活用して解決方法を導くなど問題解決力を身に付けている子ども
- ④自分の考えを論理的にまとめ, しっかりと表現できる子ども

(2) 「校内研修」の推進 テーマ『主体的に学び合い, わかる喜びを実感できる子どもの姿を求めて～算数科における一人一人の学びを支え深める授業の工夫～』

3 今後, 御家庭で実践してほしいこと

(1) 「5つの習慣化」を家庭でも定着を進めましょう。

(2) 「あ・は・は運動」の定着を進めましょう。

(3) メディア(テレビ・ゲーム・携帯電話・スマートフォン・パソコン・タブレットなど)は, 家庭のルールを決めて使用させましょう。